

初めての国会質問



参議院議員・薬剤師 神谷政幸

10月3日に召集された臨時国会において、厚生労働委員会に所属することができました。厚生労働委員会は10月27日から実質的な審議が始まり、早くも二番手で質問に立つことになりました。この日は、前々日に行われた厚生労働大臣の所信表明演説に対する質疑でした。

まず、加藤大臣に対し、感染拡大防止と経済活動の両立を図る方針の下における今後の新型コロナウイルス感染対策について考えをお聞きしました。

続いて、次の事項について担当局長に質問して答弁をいただきました。

- 革新的医薬品の開発促進に向けた環境整備の具体的内容について
- 医薬品、特に後発医薬品の安定供給を確保するための対策について
- 第8次医療計画の策定に向けた医薬品提供と薬剤師確保に関する検討状況について
- マイナンバーカードと保険証の一体化に向けての検討状況について
- 新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行を想定した医薬品提供体制及び自己検査のできる検査体制の強化に向けての取り組み状況について

最後に、予防・重症化予防・健康づくりについて質問を予定していましたが、一番手の議員が同様の質問をされましたので、私からは健康サポート薬局について言及しつつ、薬局や薬剤師も地域住民の健康増進に取り組んでいることを紹介させていただきました。

当日の審議の状況は、参議院のHP→「参議院審議中継」をクリック→カレンダーで開会日(10月27日)を選択→厚生労働委員会をクリック→委員会の動画によりご覧いただくことができます。動画下の発言者一覧より神谷政幸をクリックしてください。

初めての国会質問で緊張しましたが、何とか責務を果たすことができました。

「政幸だより」11月送付分



10月27日 参議院厚生労働委員会